事例No.	894
公表年度	R1
団体の属性	指定都市
団体名	神奈川県横浜市

事例区分	公営企業

タグ	・（公営企業）水道事業 ・人材確保・育成

事例種類	海外展開事例

事例内容・タイトル

ＪＩＣＡ草の根技術協力事業（インドネシア共和国）

出典

自治体水道事業の海外展開事例集

ＪＩＣＡ草の根技術協力事業（インドネシア共和国）

海外展開事例
横浜市－２

概要

インドネシア第4の都市メダン（人口約220万人）は、間欠給水、低水圧、浄水機能の低下などの諸課題を抱える。横浜市水道局は、安全な24時間給水を目指し、パイロット地区において浄水処理から配水管理までの技術指導を行う。

内容

〇事業名：北スマトラ州水道公社安全な24時間給水のための能力向上プロジェクト

〇相手国実施機関：北スマトラ州水道公社

〇事業内容：

配水ブロックシステムの導入により適正な水圧を維持した配水管理体制を構築、併せて浄水効率を上げることで浄水ロスを減らし、安全な水を24時間供給するために必要なモデル手法を提案する。これらの過程において、先方水道公社の能力強化を図るとともに、横浜水ビジネス協議会会員企業の技術や製品を紹介する。

〈北スマトラ州水道公社との協議〉



〈パイロット地区のSunggal浄水場〉



背景

〇昭和62年以降これまでに、先方水道公社と横浜市水道局の間で30人近くの職員を相互に派遣。横浜での研修、現地での技術指導・セミナー等の活動を行った。

〇平成16年12月に発生したスマトラ沖地震の際、先方水道公社の協力を得て、被災地のアチェ州に横浜水道局職員の派遣と水中ポンプの供与を実施した。

〇平成28年、過去の協力実績を踏まえ、先方水道公社から浄水処理と配水管理の技術支援の要請が出された。

過程

平成31年3月　JICA草の根技術協力事業として採択

令和2年1月　先方水道公社及び公共事業・国民住宅省と協議議事録（M/M)締結に向けた協議を実施

令和2年4月以降　3年間の事業開始

〈関係ＨＰアドレス〉

https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/suidou/2019/0415JICA.html